令和5年度

大　学　院　工　学　研　究　科
博士前期課程学生募集要項

外　国　人　留　学　生　入　試

豊橋技術科学大学

お　知　ら　せ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応として，内容を変更することがあります。変更する場合は，本学ウェブサイト（https://www.tut.ac.jp/exam/news.html）に掲載します。

１　入学者受入方針（アドミッションポリシー）

豊橋技術科学大学は，技術を支える科学を探究し，より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと，博士前期課程では，特色ある技術科学教育を通じて，豊かな人間性と，自然と共生する心を持つ実践的・創造的・指導的能力に加え，高度技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる上級技術者・研究者，持続的発展可能型社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者を育成します。

そのため，本学では次のような人物を広く求めます。

１．人と自然を愛し，地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人
２．技術や科学を探究する志を持ち，それらの学習に必要な基礎学力がある人
３．自ら積極的に学び，考え，行動し，技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

２　各専攻の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

〔機械工学専攻〕

機械工学専攻では，機械工学に関する専門的知識を有し，それらを先進的なものづくりや独創的な機械・装置，システムの設計・開発に応用し得る実践的・創造的・指導的能力を備えた，グローバルに活躍できる上級技術者・研究者，持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・機械工学の基礎知識と実践的能力を十分に身につけ，この分野の研究に主体的・積極的に取り組む意欲と行動力がある人
・発想力が豊かで，新しい問題に対して挑戦的に取り組み，社会の発展に貢献する意欲がある人
・高いレベルの思考力・判断力・コミュニケーション能力の獲得に意欲がある人

〔電気・電子情報工学専攻〕

電気・電子情報工学専攻では，電気・電子情報工学の発展を支える材料・プロセス技術，エネルギーシステム，集積電子デバイスおよび情報通信システムなどの技術に精通し，実践的・創造的・指導的な能力，高度技術開発能力を備えた，グローバルに活躍できる上級技術者・研究者，持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・材料エレクトロニクス，機能電気システム，集積電子システムおよび情報通信システムのそれぞれの分野で，高度な技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる高度上級技術者を志す人
・旺盛な好奇心を持ち能動的で自覚的に課題研究・解決に取り組む意欲がある人
・自然科学の体系を系統的に理解し，それを応用して新しい技術を創造する意欲がある人
・英語，国語および専門知識などを駆使したグローバルコミュニケーション能力の獲得に意欲がある人

〔情報・知能工学専攻〕

情報・知能工学専攻では，情報・知能工学に関する網羅的かつ専門的知識を有し，それら先進的な基礎技術，ならびに応用システム構築に関する高度な技術開発・設計を行うことのできる実践的・創造的・指導的能力を備えた，グローバルに活躍できる上級技術者・研究者，持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・情報技術を基盤とする技術分野で，専門的知識・能力の修得に自律的に取り組む意欲を持ち，創造的・探究的に持続力を持って研究を遂行できる人
・ＩＴ・ＩＣＴ技術を応用として利用する分野で，先導的な情報技術者として修得した先進情報技術を駆使し，大規模統合情報システムを企画・設計・実装・保守にわたりリーダーとして活躍できる人
・人と自然と機械との調和を重視し，語学やコミュニケーション能力を有し，国内外でグローバルな視点から物事を判断でき活躍できる豊かな見識を持つ人

〔応用化学・生命工学専攻〕

応用化学・生命工学専攻では，応用化学・生命科学分野および関連分野に関する最先端の高度な専門的知識だけでなく，その周辺分野についての幅広い学識を備え，それらを総合的に活用して技術的課題を解決できる実践的・創造的・指導的な能力を備えた，グローバルに活躍できる上級技術者・研究者，持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・物理，化学，生物学の大学学部レベルの基礎を修得し，応用化学・生命科学分野の先端的研究，融合研究および応用研究に強い関心と意欲がある人
・幅広い人間性と考え方，倫理観と社会性を有し，人類と自然との共生，公共の福祉を考慮し，高度な最先端の専門知識を総合的に活用して技術的課題を解決できる上級技術者・研究者を志す人
・国際コミュニケーション能力の獲得に意欲的で，グローバルな視点から判断・活躍できる上級技術者・先導的研究者を志す人

〔建築・都市システム学専攻〕

建築・都市システム学専攻では，都市・地域の建築・社会基盤施設およびそれらをとりまく環境を，将来を見据えてデザインするとともに，それらをシステムとしてマネジメントするための高度な能力を有する実践的・創造的・指導的能力を備えた，グローバルに活躍できる上級技術者・研究者，持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため，次のような人物を広く求めます。

・自然環境，社会システム，地域文化など人間生活に関わる幅広い問題について関心を持ち，問題解決に貢献しようとする意欲がある人
・建築，社会基盤分野の専門技術を修得したもので，この分野の新しい研究と実践に意欲的に取り組む意欲がある人
・創意工夫をこらした発想に富み，難しい問題に対しても主体的，積極的に取り組むことができる人

３　博士前期課程入学者選抜受入方針

豊橋技術科学大学大学憲章の基本理念，教育の目標に沿った人材を育成するために，開放性，客観性，公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

○　外国人留学生入試

グローバル化社会に対応し，活躍できる上級技術者・研究者を育成するため，外国人留学生入試を実施します。外国人留学生入試では，大学院で学ぶために必要な基礎学力および専門分野の専門的知識を有しているかを，基礎科目の筆記試験，本学が指定する日本語および英語資格・検定試験のスコア等により評価します。また，専門分野における学習および研究遂行能力や資質並びに志望動機や研究意欲等を口述試験および面接試験により評価します。

４　募　集　人　員

研究科名	専　　攻　　名	募集人員
工学研究科	機　械　工　学　専　攻	若　干　名
	電気・電子情報工学専攻	若　干　名
	情 報 ・ 知 能 工 学 専 攻	若　干　名
	応用化学・生命工学専攻	若　干　名
	建築・都市システム学専攻	若　干　名

５　出　願　資　格

日本の出入国管理及び難民認定法において大学入学に支障のない在留資格を有する者で，次の各号のいずれかに該当する者とします。

(1) 日本の大学を卒業した者及び令和５年３月卒業見込みの者

(2) 大学改革支援・学位授与機構において，学士の学位を授与された者及び令和５年３月までに学士の学位を授与される見込みの者

(3) 外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者

(5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者

(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和５年３月３１日までに取得見込みの者

(7) 専修学校の専門課程（修了年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者

(8) 文部科学大臣の指定した者

(9) 学校教育法第１０２条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本学大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10) 本学大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２２歳に達したもの及び令和５年３月までに２２歳に達するもの

(11) 大学教育修了までの学校教育の課程が１６年に満たない国において大学教育を修了した者で，大学教育修了後，日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において，研究生研究員等として相当期間（おおむね１年以上）研究に従事しており，令和５年３月３１日までに２２歳に達するもの

(注) 出願資格(9)～(11)により出願する者は，必ず事前に８ページにより所定の手続きを行ってください。

５　出　願　手　続

(1) 願書受付期間等

願書受付期間 （願書を郵送する場合）	令和４年１２月１５日（木） ～令和４年１２月２１日（水）１７時までに本学必着のこと
願書受付期間 （願書を持参する場合）	令和４年１２月１９日（月） ［受付時間］　９時から１２時及び１３時から１６時
インターネット 出願登録期間	令和４年１２月９日（金）９時００分 ～令和４年１２月２０日（火）１７時００分
検定料支払期限	令和４年１２月２０日（火）２３時５９分

※記載の日時は全て日本時間です。

※願書を郵送する場合，願書受付期間後に到着した願書は，受理できませんのでご注意ください。

(2)　出願方法

出願方法は，次の４ステップです。

【ステップ１】インターネット出願登録

インターネット出願登録期間にインターネット出願システムにアクセスし，画面の指示にしたがって入力してください。詳細は９ページをご覧ください。

【ステップ２】検定料支払い

コンビニエンスストア等で検定料を支払ってください。

【ステップ３】出願書類送付

「(3) 出願書類等」を願書受付期間内に入試課入試係（C棟1F）へ直接持参するか，または簡易書留速達で郵送してください。

○出願書類等の郵送先

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１　豊橋技術科学大学入試課

【ステップ４】受験票の印刷

出願書類を受理した後，令和５年１月１９日（木）から受験票の印刷が可能となります。インターネット出願システムからログインし，受験時までに自身で必ず印刷（A4サイズの用紙）してください。印刷した受験票は，試験当日必ず持参してください。

※インターネットを利用することができない場合は，令和４年１２月６日（火）１７時までに入試課入試係までご連絡ください。

(3) 出願書類等（日本語又は英語で作成されたもの）

出願資格(9)～(11)に該当する者の出願書類等については，別途当該志願者に通知します。

書　類　等	摘　　要
1　出願確認票	出願登録後，A4サイズで印刷したもの。
2　写真票	出願登録後，A4サイズで印刷したもの。写真は，正面上半身脱帽で出願以前３か月以内に撮影したものを使用してください。
3　卒業（見込）証明書	出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書（**コピーは不可**）
4　成績証明書	出身大学作成のもの（**コピーは不可**）。なお，科目名，成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は，説明を付してください。
5　推薦書	出身大学作成のもの。（定職に就いている者にあっては所属長作成のもの。）
6　学歴記入票	本学ウェブサイト（https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html）よりダウンロードした様式について，記入してください。

7 英語能力レベルを証明する書類	令和２年12月以降に受験した以下のいずれかのスコア認定証等１通を提出してください。（※提出されたスコア認定証等は返却しません） ・TOEIC® L&R（公開テスト）：オフィシャルスコア（原本で写真付きのものに限る） ・本学の教務課または入試課が対面形式で実施したTOEIC® L&R（団体特別受験制度[IPテスト]）：スコアレポート（個人成績表）のコピー ・本学の教務課または入試課以外が実施したTOEIC® L&R（団体特別受験制度[IPテスト]）：スコアレポート（個人成績表）の原本および本学所定の証明書 ＊証明書は本学ウェブサイト http://www.tut.ac.jp/exam/collect.html からダウンロードしてください。 ・TOEFL iBT®:ETSに対して「豊橋技術科学大学入試課(Admissions Division Toyohashi University of Technology)」宛にオフィシャルスコアを出願期限までに到着するように送付依頼の手続きをしてください。（本学のDI-CODE:9381） ・IELTS™：実施機関（日本国内では日本英語検定協会）に対して「豊橋技術科学大学入試課(Admissions Division Toyohashi University of Technology)」宛にIELTS公式の成績証明書(Test Report Form)を出願期限までに到着するように送付依頼の手続をしてください。
8 日本語能力レベルを証明する書類	以下のいずれかの成績証明証等の原本を提出してください。（※提出された証明書等は返却しません） ・JLPT日本語能力試験（国際交流基金・日本国際教育支援協会）：成績証明書 ・J.TEST実用日本語検定（日本語検定協会）：成績表 ・BJTビジネス日本語能力テスト（日本漢字能力検定協会）：成績認定書 ・JPET日本語能力評価試験（日本語能力評価試験協会）：成績証明書 ・JPT日本語能力試験（日本語能力試験実施委員会）：成績証明書
9 検定料	３０，０００円 出願書類の提出前に支払い手続きを済ませてください。海外からの検定料の支払いは，クレジットカードに限ります。なお，**本学出願時に令和５年度日本政府〔文部科学省〕国費留学生内定者については検定料は不要です。**
10 住民票又は在留カード（外国人登録証明書）（写）	（現に日本国に在住している外国人のみ）国籍・在留資格・期間が記載されたものとします。（該当者のみ）
11 国費留学生証明書	現在，在学中の大学で発行のもの。（該当者のみ）

（注）１．**証明書は，日本語または英語で作成された原本を提出してください。原本を提出できない場合は，出身学校が原本から正しく複製されたことを証明したもの（Certified True Copy），もしくは大使館等公的機関で原本証明されたものを提出してください。また，日本語・英語以外の言語で作成された証明書は，自国の公的機関で証明した日本語訳または英語訳を添付してください。（いずれも日本語学校等での証明は認めません）**

２．中国の大学を卒業または卒業見込みの者は，上記の書類に加え，中国教育部認証システム（中国高等教育学历证书查询）http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp より，以下の書類を印刷し，あわせて提出してください。いずれも証明書の言語表記は英文版のものとし，提出時点でWeb認証の有効期限が1か月以上残っていることが必要です。

i)中国の大学を卒業した者：学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）

ii)中国の大学に在学中の者：オンライン在籍認証レポート（教育部学籍在线验证报告）

(4) 障害を有する志願者との事前相談について

障害等（学校教育法施行令第２２条の３に定める障害の程度及び障害者自立支援法に準拠）がある者は，受験上及び修学上配慮を必要とすることがありますので，出願前にあらかじめ入試課入試係まで問い合わせてください。

６　選考方法及び期日

入学者の選抜は，学力検査，面接，英語検定試験のスコア，日本語検定試験のスコア及び成績証明書の総合判定により行います。

学力検査科目，学力検査及び面接の日時・場所
（受験にあたっては，７ページ「11　受験者心得」をよく読んでおいてください。）

試験日 専攻名	令和５年２月２日(木)	
機　　械 工　学　専　攻	10:30～12:00（90分） 基礎科目	13:00～ 口述試験及び面接
電気・電子情報 工　学　専　攻	10:30～ 口述試験及び面接	
情　報　・　知　能 工　学　専　攻	10:30～12:00（90分） 基礎科目	13:00～ 面接
応用化学・生命 工　学　専　攻	10:30～ 口述試験及び面接	
建築・都市システム 学　　専　　攻	10:30～ 口述試験及び面接	

７　合　格　者　発　表

令和５年２月１７日（金）

合格者には「合格通知書」をもって通知します。また，参考として本学ウェブサイト（入試情報）にも同日１１時に合格者受験番号を掲載します。電話等による合否の照会には，一切応じません。

８　納　入　経　費（予定額）

入　学　料　２８２，０００円
授業料前期分　２６７，９００円　（年額５３５，８００円）

なお，入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

また，入学時に令和５年度日本政府〔文部科学省〕国費留学生である者については不要です。

９　個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，適切に管理し，下記利用目的以外には使用しません。

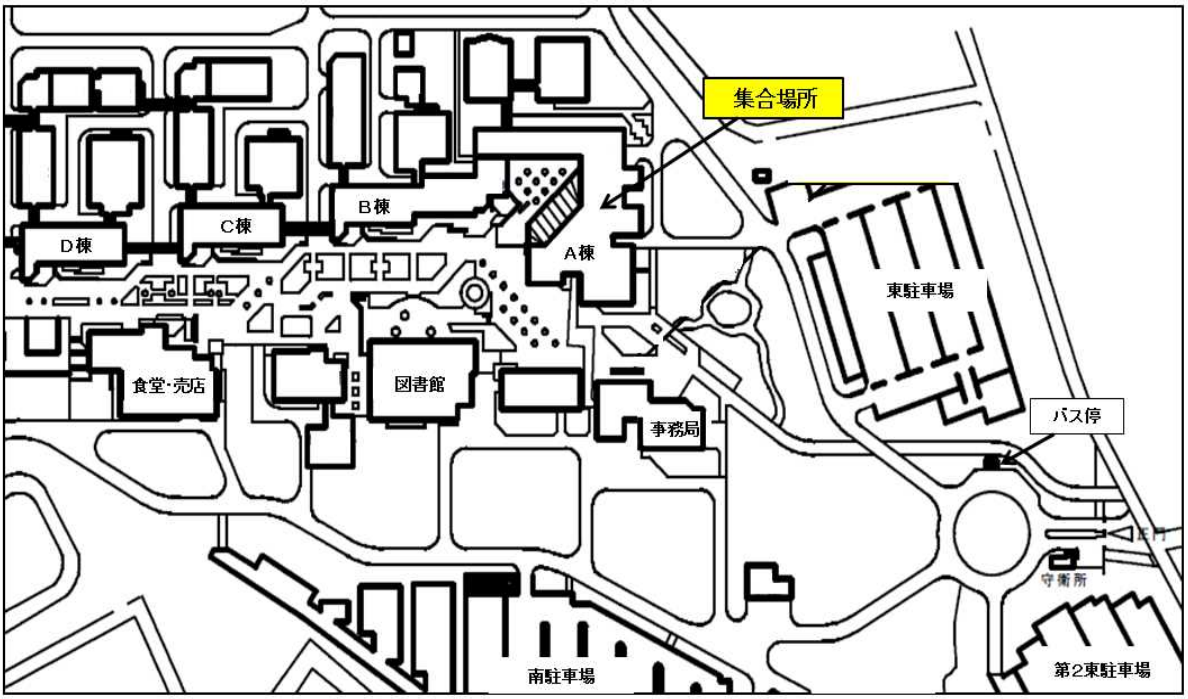
① 入学者選抜，合格者の発表，入学手続及びこれらに付随する事項
② 入学後の学務業務における学籍・成績管理
③ 入学者選抜方法改善のための統計データ

10　安全保障輸出管理について

本学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，ご注意ください。

11　受験者心得

1. 試験当日，Ａ棟集合場所で各自試験室を確認の上，**１０時１５分までに**試験室へ入室してください。
2. 受験票を必ず持参してください。万一，受験票を紛失した場合には直ちに届け出てください。
3. 試験室で机上に置いてよいものは，受験票，鉛筆，シャープペン，消しゴム，時計（計時機能だけのもの），メガネ，ティッシュペーパー（袋から出した中身のみ）だけです。
4. 試験開始後２０分までの入室は認めますが，これを過ぎた場合は入室を認めません。
5. 試験中，発言する必要がある場合は，手を挙げて合図し，監督者の許可を得てください。
6. 試験室において，不適切な行為があった者は，監督者が退室を命ずることがあります。
7. 携帯電話等の音の鳴る機器は，試験室に入る前にアラームの設定を解除してから電源を切り，かばん等に入れて身につけないでください。
8. 計算機（電卓，計算機能のある時計等）の使用は禁止します。
9. 病気その他事故が生じたときは，速やかに係員に申し出てその指示に従ってください。
10. 昼食等は食堂及び売店が利用できます。



12　その他注意事項

(1) 出願書類には，黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
(2) 納入された検定料は返還しません。
(3) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
(4) 提出された出願書類等は返還しません。また，出願書類提出後は，記載事項の変更は認めません。ただし，現住所（連絡先）に変更が生じた場合は，速やかに届け出てください。
(5) 入学手続の詳細については，合格通知書に同封します。

13　受験に関する問い合わせ

◎入学試験に関する問い合わせ先は下記のとおりです。

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１
豊橋技術科学大学　入試課入試係
℡ 0532-44-6581　　E-mail　nyushi@office.tut.ac.jp

豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程入学資格審査について

本学大学院における個別の入学資格審査については，次により行います。

１　入学資格審査の申請受付期間

令和４年１１月７日(月)　～　令和４年１１月１１日(金)（期間内必着）

２　申請書類

(1) 入学試験出願資格認定審査調書（様式２）（出願資格(9)～(11)該当者）
(2) 志望理由書（様式任意。用紙はＡ４判縦を使用）（出願資格(10)該当者）
(3) 業務実績の説明書（出願資格(10)該当者）
(4) 最終学歴の証明書（出願資格(9)～(11)該当者）
(5) 最終学歴の成績証明書（出願資格(9),(10)該当者）
(6) 研究生，研究員等として従事していたことを証明する書類（出願資格(11)該当者）
(7) その他資格・免許等を有する者はそれを証明する書類（出願資格(10)該当者）
(8) 初等教育機関への入学から高等教育機関修了までの学歴記載の書類（様式任意。出願書類６「学歴記入票(Educational Background)」でも可。用紙はＡ４判縦を使用）（出願資格(9)～(11)該当者）

３　申請の方法

申請は，上記２の書類を書留速達郵便で送付してください。なお，郵送以外の提出は受理しません。

［申請書類の郵送先］
〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１
豊橋技術科学大学　入試課入試係

４　入学資格の審査方法

入学資格の審査方法は，書類選考とします。ただし，書類選考では資格審査が困難な者に対しては，口頭試問を行います。この場合，該当者には，令和４年１１月２２日(火)に電話で通知します。

［口頭試問の日時・場所］
令和４年１１月２８日(月)　１０時　　豊橋技術科学大学

５　審査基準

本学大学院の履修が可能な素養を身につけていることを判断することとし，工学の専門知識・能力，工学に関連する実務経験，志望動機及び学習意欲等について，申請者から提出された書類等により総合的に審査します。

６　審査結果の通知

審査結果は，申請者に文書で令和４年１２月７日(水)までに書留速達郵便で通知します。電話等による審査結果の照会には，一切応じません。

７　本件問い合わせ先

〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１
豊橋技術科学大学　入試課入試係
℡　0532-44-6583　　E-mail　nyushi@office.tut.ac.jp

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 検定料の支払い → STEP 6 出願書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
出願書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は募集要項参照

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/tut/

または、

大学ホームページ ▶ https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は マイページ登録 から ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って 仮登録メールを送信 > を クリックしてください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ を クリックしてください。

④登録したメールアドレスに 初期パスワードと 本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から 登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン を クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を 行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ を クリックしてください。

⑧個人情報を確認して この内容で登録する を クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

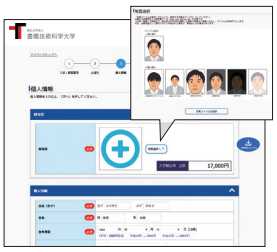
STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

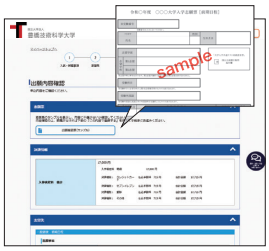
②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

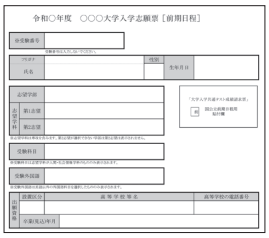
⑤個人情報（氏名･住所等）の
入力



⑥出願内容の確認
出願確認票（サンプル） ボタンを
クリックすると出願確認票が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 番号メモ（13桁）												

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）											

確認番号 メモ（6桁）						

収納機関番号 （5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正･変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
ミニストップ
マルチコピー機 または Famiポート
ファミリーマート

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機またはFamiポート	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6 出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

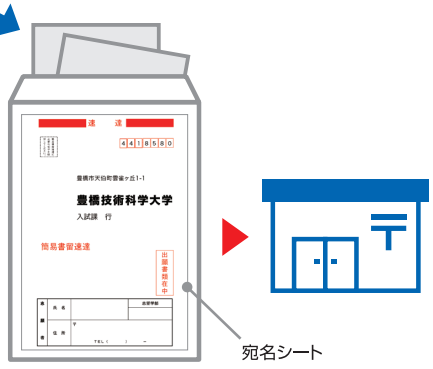
出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

出願書類

- **出願確認票**
- ＋ **写真票**
- ＋ **大学入学共通テスト成績請求票**（※大学入学共通テスト利用入試出願者のみ）
- ＋ **調査書**（※開封無効）
- ＋ **英語外部試験証明書類**（※対象者のみ）

等

出願書類の詳細は募集要項「出願書類等」を確認してください。



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成

送付先　〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学入試課　行

「出願確認票」・「写真票」・「宛名シート」の印刷方法

(1) マイページに表示された 出願確認票等（印刷） のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 出願確認票等（印刷） のボタンがクリックできるようになり出願確認票等の出力ができます。

※出願受理した検定料・出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。募集要項に記載の期間までに、出願登録、検定料の支払いを行い、出願書類を郵送してください。

STEP 7 受験票の印刷

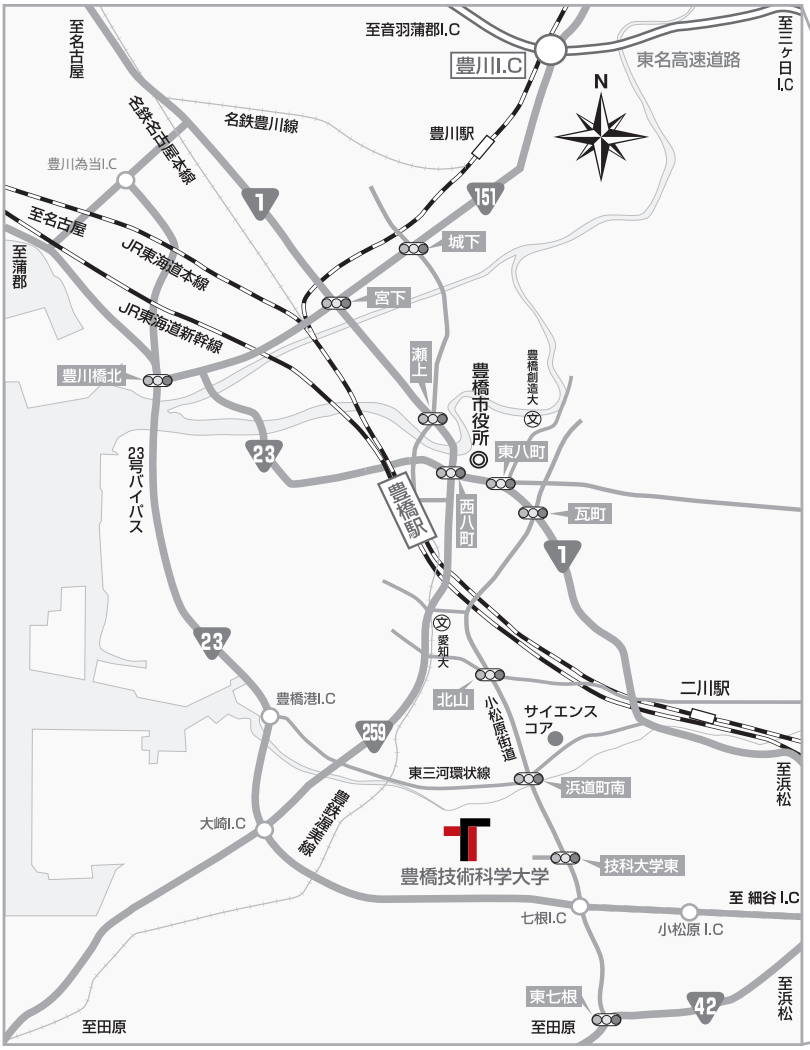
本学で出願を確認後、各入試毎に**募集要項に記載のある受験票印刷可能日から**一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（**※郵送はいたしません**）。

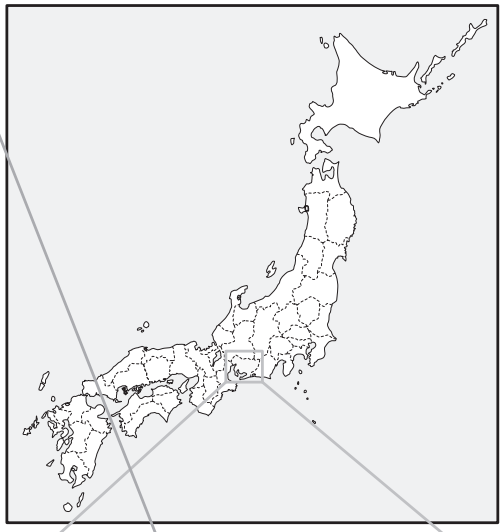
※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

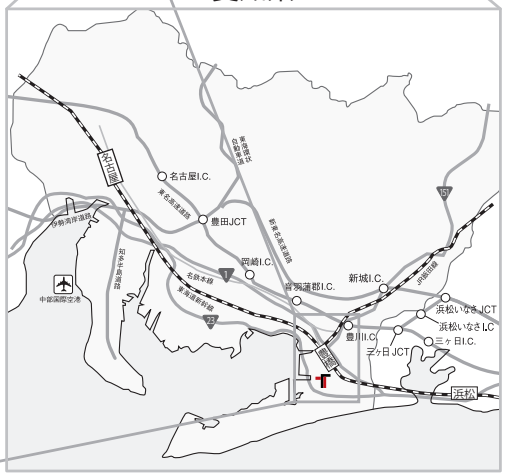
国立大学法人

豊橋技術科学大学交通案内



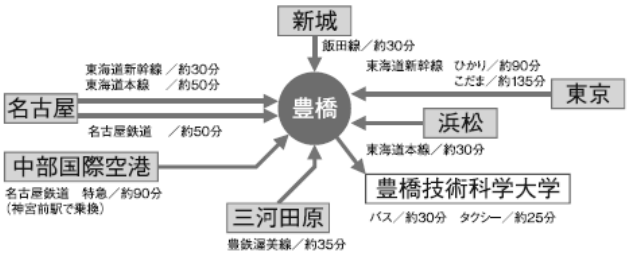


愛知県



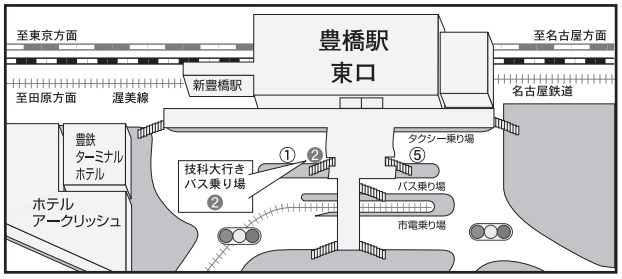
豊橋駅まで

東海道新幹線	名古屋駅から豊橋駅まで約30分 東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分 「こだま」で約135分
東海道本線	名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分 浜松駅から豊橋駅まで約30分
名古屋鉄道	名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分 中部国際空港駅から豊橋駅まで 特急で約90分（神宮前駅で乗換）



豊橋駅より

バ　ス	豊橋駅東口２番のりばから 豊鉄バス豊橋技科大線に乗車 『技科大前』で下車　所要時間約30分
タクシー	豊橋駅前から南へ8.2km　約25分 （豊橋駅～技科大　約3,000円）



自家用車にて

東名高速道路	音羽蒲郡I.C.または豊川 I.C.から約１時間

お問い合わせ先

〒441-8580
愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学　入試課
TEL : 0532-44-6581
FAX : 0532-44-6582
E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp
URL: https://www.tut.ac.jp/